

2025年度長崎県育成センターU12
参加選手および保護者各位

一般社団法人 長崎県バスケットボール協会
ユース育成委員会委員長 溝江和樹
[公印省略]

長崎県育成センターU12参加における文書提出のお願い

平素は当協会事業にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
さて、本年度の育成センター（DC）事業へのご参加に際し、下記文書を配布させていただきます。
つきましては、それぞれの主旨を十分にご理解いただき、提出文書などへのご協力をお願い申し上げます。

記

1. 配布文書（本紙含む4枚）

- ① 本紙
- ② マルフアン症候群の理解促進に関するお願い
- ③ 参加同意書・緊急時連絡カード ※要・提出【初回練習会】
- ④ 育成センター 育成方針・選手心得

2. 提出文書

「③参加同意書・緊急時連絡カード」を初回練習会で提出してください。

3. その他

- 個人情報につきましては、当事業運営に関する事項以外には、一切使用いたしません。
- 提出文書は、本年度の活動期間が終了しましたら適切に処分いたします。

以 上

<問合せ> 長崎県育成センターU12総括 担当:松尾久史
dc.nagasaki.u12@gmail.com

関係者各位

一般社団法人 長崎県バスケットボール協会
ユース育成委員会委員長 溝江和樹
スポーツ医科学委員長 宮本 俊之
[公印省略]

マルファン症候群の理解促進に関するお願い

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当協会の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨今、突然死を来すような疾患を持ちながら競技バスケットボールに参加している事例が増加しており、死亡例も確認されております。一般的に若年アスリートの突然死で多い肥大型心筋症や致死性不整脈に加え、バスケットボールのように長身者が多いスポーツにおいて注意すべき点として、マルファン症候群を含めた潜在的に存在する心大血管疾患が挙げられます。

そこで、当協会では、健全な選手育成と共に、スポーツ活動のみならず日常生活における突然死を予防するために、マルファン症候群に関する情報提供と啓発活動を行っております。

つきましては、指導者の皆様には、保護者の皆様にも送らせていただいている、別紙「マルファン症候群に関する注意」を確認していただき、マルファン症候群についての理解を深めて頂きたく存じます。

なお、2017年度からは育成センター（旧エンデバー）事業に参加する選手／保護者の皆様には問診票（緊急時連絡カード）の記載および同意書の記入／提出をお願いし、保護者自身によって選手が事業に参加できるかどうかをチェックして頂くシステムに変更致しました。

指導者の皆様におかれましても是非ともマルファン症候群について理解を深めて頂き、バスケットボール界における事故防止にご協力いただけると深甚です。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

※「マルファン症候群に関する注意」（JBAホームページ）

http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/11_Marfan-syndrome-02_20190401.pdf



2025年度 長崎県育成センター(N-DC)U12
参加同意書・緊急時連絡カード

(一社)長崎県バスケットボール協会 御中

<参加選手>

(ふ り が な) _____

参 加 者 氏 名 _____ (男・女)

_____ 西暦

メンバーID _____ 生年月日 _____ 年 月 日生

身 長 _____ cm 体 重 _____ kg

学 校 _____ 学年 _____ 年

チ ー ム _____

<医療情報>

血液型	A型・B型・O型・AB型 (RH +／－)
運動中～後に起こしたことがある症状	失神・意識障害・呼吸困難・胸痛・脈の不整・動悸・めまい・痙攣
食物アレルギー	無・有(詳細: _____)
薬アレルギー	無・有(詳細: _____)
常用している薬	無・有(詳細: _____)
現在治療中のケガや病気	無・有(詳細: _____)
今までにかかった病気や	無・有(詳細: _____)
手術をしたことは?	無・有(詳細: _____)
その他伝えたい事	無・有(詳細: _____)

<確認事項> 下記の内容を確認し、チェックを入れてください。

- ☐ 本事業の実施要項に記載された各項内容について、すべて確認しました。
- ☐ 「本事業ので撮影した動画及び静止画の肖像権は(一社)長崎県バスケットボール協会に帰属すること」を確認しました。
- ☐ 「マルファン症候群は、突然死を起こす可能性がある疾患です」を確認しました。
- ☐ 参加選手が制限なく競技レベルのバスケットボール運動を行えることに同意します。
- ☐ 緊急時、この記載情報を救急隊と搬送先医療機関が活用することに同意します。

上記選手の派遣および確認事項について、保護者として同意します。

年 月 日

保 護 者 名 _____

住 所 〒 _____

緊急連絡先 ①TEL _____ (氏名 続柄 _____)

緊急連絡先 ②TEL _____ (氏名 続柄 _____)

長崎県育成センター（N-DC） 育成方針・選手心得

心	1 礼節があり、態度や行動が素直であること。 2 苦しいとき、困ったときでも前向きに頑張れること。 3 コミュニケーション力や協調性があること。 4 感謝の気持ちを持ってプレイすること。 5 現状に満足せず、向上心を持ち続けること。
技	1 1対1の攻防を好み、イニシアティブをとれること。 2 オフェンス力だけでなくディフェンス力があること。 3 ファンダメンタルズがあること（フットワーク、パッシング、ドリブル、シューティング、ハンドリング能力）。 4 バスケットIQ（個人の戦術理解力）があること（瞬時にゲーム状況を読める、予測力、スペーシングの理解）。 5 速い攻防の中での状況判断力があること。
体	1 トランジション能力（走る力、止まる力）があること。 2 跳ぶ力、投げる力があること。 3 あたり負けせず、コンタクトを好むこと。 4 柔軟性に優れ、クイックネスがあり、体幹が強いこと。 5 トレーニングや栄養・食事にも意識して取り組むこと。

<留意点>

- 1 学業との両立を図るよう努めること。
- 2 生活面など他の生徒や選手の模範となるよう努めること。
- 3 県・地区の選抜選手として常に自覚を持った言動が取れること（自らの言動に責任を持つこと）。
- 4 選抜選手としておごることなく、自チームでの活動においてリーダーシップを発揮すること。
- 5 マルフアン症候群の選手は、DC活動には参加できません。